

## 2013 コーチングスクール活動報告

CS マスター 増田 裕

### ● 活動内容

- 5月 ・全体会（於：藤枝東高校会場）
- 6月 ・全日本少年サッカー大会静岡県予選決勝「Vivace VS Salfas」視察・討論会
- 7月 ・スペシャル講座①  
「ゾーンプレス」講義・実技 講師：瀧井 敏郎（東京学芸大教授）
- 8月 ・U-16 国体予選視察・ディスカッション  
・スペシャル講座②「ドルトムントの育成メソッド」講師：ドルトムント育成スタッフ  
・スペシャル講座③「ロシアの育成メソッド」講師：U-18 ロシア代表スタッフ
- 10月 ・国体少年視察・討論会
- 11月 ・スペシャル講座④「ホンダ育成メソッド」講師：加藤 万明、小林 秀多  
「チームづくり」講話 講師：服部 康雄（静岡西高校副校長）  
・2種強化コーチによる指導実践（2種指導者講習会）  
・西部地区サッカークリニック（講義・実技）講師：池谷 孝（指導者養成委員長）
- 12月 ・中部地区サッカークリニック（講義・実技）講師：池谷 孝
- 2月 ・東部地区サッカークリニック（講義・実技）講師：池谷 孝
- 3月 ・全体会（於：藤枝東高校会場）  
\* 視察に関して、各種別の主要な大会をしております。（レポート報告済）

### ● 振り返り

#### （成果） ① スペシャル講座の充実

今年度、大学サッカーと高校サッカーにおいて、全国大会での輝かしい実績およびJリーガーを多数排出するなど経験豊富な指導者である瀧井先生と服部先生のサッカー理論や育成法を中心とした講義や実技を受けることができ、若手指導者にとって大いに刺激となる学びの場であった。また、世界的にも注目を集めているドルトムントや確かな育成法で地域に根ざしたホンダFCの育成メソッドについても開催できたことも大きな成果であった。

#### ② CS コーチの実績

コーチングスクールに参加しているコーチにおいて、最大の成果は自チームでの功績である。4種では、古杉仁志さんのVivace が全日本少年サッカー大会において全国初出場を果たした。3種年代では佐野伸介さん率いる富塚中学校サッカー部が私立校の上位独占が続く県総体で3位（公立校では最高位）に入る成績を収めた。また、2種の強化コーチの中にも県大会進出など徐々に成果を上げてきている指導者も出てきた。

#### （課題） ① 各種別との連携と共有

リーグ戦の導入など変革期とあって各種別の活動日程が密になったことや、種別によってCS組織の認知がまだまだ低いことなどからCSへの参加に関して種別で偏りがある。特に3種年代の指導者のCSの参加率が少ない現状である。サッカー王国復活のために静岡県の課題の共有や、種別の垣根を越えた取り組みが一層求められており、CSの重要課題である。

#### ② トレセン強化コーチの強化策

トレセン強化コーチはトレセン活動やCS活動を通して指導力の向上を図ることが主な強化策ではあるが、現在トレセン活動の縮小や過密日程から活動に参加できないコーチが多いのが現状である。今後、強化コーチの指導力の向上について、研修内容の検討が必要である。